歯科管理栄養士実践塾

他職種連携で取り組む小児口腔機能発達不全症

教育内容

- 小児口腔機能発達不全症の基本的考え方と保険算定、小児歯科疾患と小児口腔機能の知識
- 小児の食と栄養、乳幼児の食支援
- 教室の企画・運営、評価のできる栄養計画、食育計画の立て方
- 医院で実践、評価診断

教育実施日・場所・実施時間

全7回／2回対面（東京・大阪）・オンライン5回（録画視聴あり）

対面：令和7年6月22日（日）10時～16時 大阪会場：新大阪駅近辺
令和7年12月14日（日）10時～16時 東京会場：東京有明近辺

オンライン：令和7年7月～11月 第2木曜日（ただし8月、11月のみ第3木曜13時～16時）

講　師　**田中美智子先生**（㈱ Dental・RD 代表・管理栄養士）

●管理栄養士として病院・事業所・行政、栄養士養成校を経て 30 年。
●保健所勤務時に歯科保健に関わりその影響から現在歯科の分野に重点をおく 2012 年より、フリー管理栄養士となり診療所・産婦人科・保健センター、歯科医院において離乳食指導・食事指導をするようになる。乳幼児支援者セミナー、講演活動は県内外にも行う。2016 年より歯科医院の管理栄養士教育を開始、2019 年より「歯科医院で管理栄養士が活躍するための実践塾」開始、オンライン・会場開催している。2023 年 1 月（株）Dental・RD 設立、歯科医院における他職種連携からの乳幼児支援が主な支援内容、その他に医科歯科連携、高齢者フレイル予防等を行う。

実施目的 小児の不正咬合は約 65%（90%を超えるとの報告もあり）と言われています。歯並びは遺伝的な要素だけでなく、普段の食生活をはじめとする乳幼児期からの生活習慣や、姿勢、指しゃぶり、頬づえ、舌癖のような後天的要素も大きいのが特徴です。歯並びが悪い人の半数以上が、生活や食習慣などの後天的な原因を持つともいわれています。こうした子どもが増える傾向にあることから「小児口腔機能発達不全症」が 2018 年度より新たな病気として国も認め、保健治療の対象になりました。
そこで小児口腔機能発達不全症の対策を含めた小児教室を運営することで、教室参加者の子どもが、生涯食べることに困らない機能を身につけてもらう一助になることが必要です。ここでいう理想の成長とは、乳歯列に発育空隙があり、顎の十分な成長、口唇閉鎖と舌挙上、鼻呼吸のことを指します。小児口腔機能発達不全症の改善項目にも食の部分は多くあり、子どもの口腔発達のみならず全身の発育発達をみていくことが必要になり、その支援として生活・食事指導のできる管理栄養士の活躍が期待もできます。そこで歯科医院に勤務する管理栄養士・栄養士と共に教室運営ができ、患者の QOL 向上、治療として保険算定を取り収益と食育・栄養教育の実施・評価も併せてできるよう支援することを目的とします。

対象者 歯科医院に勤務する管理栄養士・栄養士及び食育支援、栄養指導に関わるスタッフ

定員医院数 **8 医院（総勢 30人）**

費用 歯科医院（3人）42万円（税別）・（2人）35万円（税別）・録画視聴可能
個人参加 21万円（税別）・録画視聴は有料（1 回 1.5 万円）
補助金を申請すると受講料の 50～60%くらい補助されます。（申請サポート料 3万円）
オプション：1月～ 3月の間の実施に伴う相談については 2 時間 3 万（税込み）で ZOOM 支援

教育概要 ※教育内容に若干の変更がある場合があります。

回	教育タイトル	学習のポイント
1	オリエンテーション 2025/6/22（日）大阪・対面 10:00～16:00	・教育の進め方、目的を理解します ・歯科栄養士としての心得を理解します。歯科栄養士としての働き方を理解します ・患者教育に対して実施時期や期間を決めます
	小児口腔機能発達不全症と小児歯科	・小児の歯科と口腔を理解します ・小児口腔機能発達不全症について理解します ・小児口腔機能発達不全症の保険算定について学びます
	小児の食と栄養①	・今の子どもの現状と課題を理解します ・乳幼児期の子どもの特徴、食と栄養を学びます ・実習を通して口腔機能に合わせた食べ方を理解します
2	小児の食と栄養② 2025/7/10（木） Zoom 13:00～16:00	・乳幼児期の食支援のための観察ポイントと支援法を理解します ・口腔機能を育てるための食事の工夫を学びます ・乳幼児期の食事指導を実践から学びます
3	患者教育における行動変容に 関する理論と実践① 2025/8/21（第3木）Zoom 13:00～16:00	・PDCA サイクルに基づき計画作成します ・離乳食教室や小児個別支援ができるよう院内マニュアルを考えます ・小児支援を院内で共有できる仕組みを作ります
4	患者教育における行動変容に 関する理論と実践② 2025/9/11（木）Zoom 13:00～16:00	・離乳食教室や小児個別支援の開催に向けてチラシや集客方法を考えます ・教室運営に必要な書類を整えます ・教室準備のための院内での役割分担を考えます
5	評価のできる小児支援 歯科医院での食育 2025/10/9（木）Zoom 13:00～16:00	・保険算定の書類を理解し、他職種での取り組みが医院でできるようにします ・目標達成できるように医院で共有し計画を、誰が見ても実施できるようにします ・時間内でする指導の基本的な流れを理解します
6	小児個別支援の対応 2025/11/20（第3木）Zoom 13:00～16:00	・問診表や記録用紙を整えます、指導のための媒体や資料の準備をします ・小児支援全体の仕組みを作ります ・年齢に合った保険算定がとれる小児支援ができるようにします
7	栄養計画、食育計画実施 2025/12/14（日）東京・対面 10:00～16:00	・計画、実施した教育内容の発表、評価をします ・個別指導への対応や指導の流れを理解します ・実施後は評価し定期メンテナンス患者として繋げていけるようにします

主催 一般社団法人 歯科業務標準化機構　電話：06-6266-5758 FAX：06-6271-6254 mail：ysa@wonder.ocn.ne.jp
共催 ㈱ Dental・RD　電話・FAX：0748-69-6020　mail：sho524kei814@gmail.com

参加を希望される方は必要事項をメールに記入し、メール（ysa@wonder.ocn.ne.jp または sho524kei814@gmail.com）でお申込みください。（医院名・代表者・ご住所・電話番号・参加形態：歯科医院（2人・3人）・個人参加）
申し込み締め切り日：2025年3月31日（月）　※補助金申請のサポートが必要な場合は締切り日までにお申込みください。